

水田農家の皆さんへ！

戸別所得補償制度モデル対策が4月からスタートします

自給率向上のポイントとなる麦・大豆・米粉用米・飼料用米などについて、簡単で分かりやすい助成体系の下に生産拡大を促す対策と、水田農業の経営安定を図るために、恒常的に赤字に陥っている米に対して補てんする対策をセットで行います。

自給率向上事業（水田利活用自給力向上事業）

交付単価（全国一律）

- ・「捨て作り」には交付されません。収穫や出荷を行うことが必要です
- ・作物によっては播種前契約が必要です

対象作物	単価（10アール当たり）
麦、大豆、飼料作物	35,000円
新規需要米（米粉用・飼料用・バイオ燃料用米 WCS用稲*）	80,000円
そば、なたね、加工用米	20,000円
その他作物（都道府県単位で単価を設定）	10,000円程度
二毛作助成（主食用米と戦略作物または、戦略作物同士の組み合わせが対象）	15,000円

※戦略作物とは、麦、大豆、飼料作物、新規需要米、そば、なたね、加工用米です

◎交付対象者は、交付対象作物を生産する農業者・集落営農組織で、米の生産数量目標の達成に関わらず助成。調整水田などの不作付地は助成対象外

*WCS用稲：WCSは「ホールクroppサイレージ」の略。もみと茎葉を同時に収穫してホール状に丸めて発酵させた稲発酵粗飼料のこと

米のモデル事業（米戸別所得補償モデル事業）

交付単価（全国一律）

- ・主食用米（酒造好適米、種子用米を含む）への助成です

定額部分 （10アール当たり）	15,000円 当年産米の販売価格いかに関わらず交付
変動部分 （10アール当たり）	22年産米の販売価格が、過去3年間の平均販売価格を下回った場合に、その差額を基に算定

◎交付対象者は、「生産数量目標の範囲内」で主食用米を生産した販売農家・集落営農のうち、水稻共済への加入者。水稻作付25アール以下の水稻共済停止者は、21年度での出荷・販売実績がある人。

◎交付対象面積は、主食用米の作付面積から、自家用米など分として一律10アールを差し引いた面積。

加入申し込み・支払時期

交付金を受けるためには、加入申請書、交付申請書などの提出が必要になります。交付金は、国から農業者が指定した口座に直接支払います。

加入申し込みは4月～6月、交付金の支払は12月～翌年3月になります。

【問】九州農政局消費・安全部地域第四課 ☎ 0968-25-2137

九州農政局山鹿統計・情報センター ☎ 0968-44-5550

煮潟は荒尾市水田農業推進協議会 市農林水産課 ☎ 63-1443

JA たまな荒尾市総合支所 ☎ 68-4444

平成 22 年度分 各種検診 申込書を送付しました

対象者に検診申込書を郵送しています。検診を希望する人は申込書に記入のうえ、3月12日（金）までに保健センターへ提出してください。検診は集団検診のみです。

秋に実施する結核（レントゲン）検診は、65歳以上で肺がん検診を受けない人のみが対象です。40歳～65歳未満の人は秋の結核検診は受診できませんので、今回の肺がん検診をお勧めします。



検診名	対象年齢（※1）	検診料金（※2）	時期	実施場所
①胃がん検診 （胃透視検査）	40歳以上	1,300円	5月のうち 12日間 （土・日を含む） 1日で全て 受診可能 ◆ただし、骨 粗鬆症検診は、 上記12日間の うち、3日程度 の予定です。	保健センター 文化センター 市役所
②肺がん検診 （レントゲン検査）	40歳以上	レントゲン検査 400円 喀痰検査（該当者のみ） 1,000円		
③子宮頸がん検診 （子宮頸部の細胞診）	20歳以上の女性 ◆偶数年齢の人 奇数年齢の人は昨年度 未受診の人に限り受診可能	1,000円		
	◆女性特有のがん検診推進 事業対象の人（※3）	無料		
④乳がん検診 （視触診とマンモグラフィ検査）	40歳以上の女性 ◆偶数年齢の人 奇数年齢の人は昨年度 未受診の人に限り受診可能	49歳以下 2,000円 50歳以上 1,500円 70歳以上 1,000円		
	◆女性特有のがん検診推進 事業対象の人（※3）	無料		
⑤骨粗鬆症検診 （骨量測定）	40・45・50・55・60・65・70 歳の女性	600円		
⑥肝炎ウイルス検診 （C型・B型肝炎検査）	40歳以上 ◆過去に肝炎ウイルス検診に 相当する検査を受けたこと のない人	C型肝炎検査 600円 B型肝炎検査 100円		
⑦大腸がん検診 （便潜血反応検査）	40歳以上	500円	11月頃	郵送で提出

※1 対象年齢とは、平成22年度内（平成22年4月1日～平成23年3月31日まで）に達する年齢です。現時点での年齢ではありません。

※2 検診料金は、70歳以上の人は無料です。市民税非課税世帯の人・生活保護世帯の人は証明書の提示で無料になります。ただし、乳がん検診のみ1,000円または1,500円をご負担いただきます。

※3 女性特有のがん検診推進事業対象の人（対象者は検診申込書に同封のチラシをご覧ください）には、個別検診の案内を別に郵送します。集団検診を希望する場合は今回申し込みが必要です。

◆日程、料金は変更になる可能性があります。検診の詳細な日程については、各検診の前に「広報あらお」および市ホームページでお知らせします。また期限内に申し込みをした人には、各検診の前に健診機関から「受診票」を郵送します。

各種がんは早期発見が大切です。年に一度は検診を受診しましょう！
特定健診について、市国民健康保険に加入している人と75歳以上の人は、改めてお知らせします。

【問】保健センター ☎ 63-1133